

日本医師会生涯教育講座 単位申請の注意事項【H31年4月～】

【生涯教育講座単位申請書【B】について】

- ・申請者は原則、「千葉県医師会 会員」となります。(会員で無い場合は不可)
- ・製薬会社等のメーカー単独主催については認められません。つきましては、各研究会および病院施設等の共催が必要となります。
- ・また、各地区医師会との共催・後援がある場合、本会への申請は必要ありません。
- ・原則的に、単位申請が了承された講演会は、毎月末に発行される当会の会報(学術講演会予定表)およびホームページ(会員専用閲覧)へ掲載いたします。
- ・主催者(事務局)の連絡先には、学術講演会予定表やHPへの掲載または、当会からの問い合わせ等に対し、講演会の内容を直接問い合わせる事が出来る電話番号の記入をお願いします。
- ・了承された会には文書にて通知しますので、必ず、送付先と担当者名を明記して下さい。
- ・本会は、申請の事業に要する経費の負担はいたしません。
- ・本会は、申請の事業又はこれに伴う行為から生じた損害等の賠償責任を負いません。

【申請書の提出期限および提出方法について】

- ・申請書は提出されてから承認されるまで最短でも3週間程かかります。
- ・上記に記載しているように、当会会報の学術講演会予定表に掲載する場合、開催月の前月10日までは、承認がされているよう、早目に提出して下さい。
- ・申請書は当会へご送付・提出下さい。(〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-1)
(※各地区医師会との共催・後援がある場合は各地区医師会事務局へご申請下さい。)

【申請内容(案内文)の詳細について】

- ・申請書には必ずプログラム等の案内を添付して下さい。
- ・なお、その際の注意事項は下記の通りです。
 - ①講演会名に製品名や製薬会社等のメーカー名が入った物は、一切認められません。
 - ②製品説明が入る場合は、「情報提供」と称し、製品名では無く、一般名を記入して下さい。
(※なお、講演会単位(時間)には含まれませんので、ご注意下さい。)
 - ③会員などへ案内する際、当会の承認が得られるまでは「(案)」を入れて下さい。
 - ④生涯教育単位の対象となる演題ごとに1カリキュラムコード・1単位・1時間を原則として1時間以上の講演(講師)毎、CC(カリキュラムコード)番号1つにつき(1単位)の付与が可能です。1時間以上の演題の場合でもカリキュラムコードの付与は1つ(1単位)とします。やむを得ない場合に限り1時間満たない講演につきましては演題(0.5単位)1カリキュラムコード1つとなります。30分に満たない講演は単位が付きません。
(※質疑応答時間ではなく「総合討論」とした場合は勉強・講演時間単位と見做します。)

【単位の証明方法について(参加証等)】

- ・県外・非会員には必ず参加証を渡して下さい。
 - ・承認された講座については、出席者(医師のみ)を日本医師会のシステムに登録(入力)する必要があるため報告書および芳名録(名簿)を会終了後、速やかにE-mailにて(a.shiratori@office-cma.or.jp)へご送信下さい。
- ※Web開催の場合はWeb参加者の入退出時間のログを必ず報告書とあわせてご提出ください。

- ・特に芳名録(名簿)はExcelファイル形式にて①氏名、②医療機関名の2項目は必ず入力して下さい。医籍番号、生年月日は任意で結構です。(非会員の先生でも、③医籍番号、④生年月日があれば登録可能です。)

【その他注意事項】

- ・前述の通り各地区医師会が共催・後援している会は原則、地区医師会にて対応となります。

なお、上記必要書類および詳細内容については、千葉県医師会HPに掲載されております。
(<https://www.chiba.med.or.jp/personnel/education/company.html>)